

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月6日

上場会社名 株式会社 中京医薬品

上場取引所 JQ

コード番号 4558 URL <http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 正行

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 辻村 誠

TEL 0569-29-0202

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

平成21年12月8日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	4,047	—	176	—	189	—	98	—
21年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	9.77	—
21年3月期第2四半期	—	—

当社は前期においては連結で開示しているため前第2四半期との比較は記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	5,737	2,301	40.1	227.90
21年3月期	5,427	2,256	41.6	223.44

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,301百万円 21年3月期 2,256百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	2.50	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,710	△2.2	317	16.5	320	6.7	166	△19.8	14.88

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	11,385,734株	21年3月期	11,385,734株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,286,467株	21年3月期	1,286,384株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	10,099,292株	21年3月期第2四半期	10,099,837株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(注)本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、世界的な金融危機に端を発した不況の影響が残り、景気回復過程にあると言いつつも雇用情勢の悪化や個人消費の低迷が続いており、景気底割れ懸念のある先行き不透明な状態がまだ続いております。

このような環境の中で、当社は顧客満足度の向上を営業の現場でしっかり根付かせ、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指し、業績向上に努めるとともに、平成18年4月よりスタートした中期計画に基づいて積極的な営業政策を継続し、顧客数の拡大に取り組みながら経営基盤の強化にも取り組みました。当社の中核事業であります家庭医薬品等販売事業においては、営業所の新規出店は抑制し、顧客満足の充実を迫及し、また顧客ニーズを捉えた決め細やかな営業を心掛けながら、一層の販売費及び一般管理費の削減にも取り組み、強固な財務基盤の構築に努めてまいりました。またアクアマジック事業部で展開いたしております売水事業は将来の収益の柱とするため今後の事業拡大に備え体制の整備に努めてまいりました。その結果当第2四半期累計期間における事業別売上高は、家庭医薬品等販売事業においては3,786百万円、売水事業においては225百万円、パートナーズジャパン事業においては7百万円、保険事業その他においては28百万円となりました。

また、当第2四半期累計期間における売上高は4,047百万円、営業利益は176百万円、経常利益は189百万円、また四半期純利益は98百万円となりました。

なお、前第2四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成していましたが、前事業年度に連結子会社の解散決議をし、当第1四半期会計期間において清算終了いたしました。よって当第2四半期累計期間は四半期財務諸表を作成しており前第2四半期累計期間との比較は行っておりません。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における総資産は5,737百万円となり、前事業年度末に比べ310百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加400百万円、その他投資の減少50百万円によるものであります。

負債の部は3,436百万円となり、前事業年度末に比べ265百万円増加いたしました。これは主に1年内返済予定長期借入金の増加175百万円、長期借入金の増加241百万円、短期借入金の減少90百万円によるものであります。

純資産の部は2,301百万円となり、前事業年度末に比べ44百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加48百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の41.6%から40.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、1,061百万円となりました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は36百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益209百万円、仕入債務の増加額88百万円及び法人税等の支払額73百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は76百万円となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入65百万円、定期預金の払戻による収入30百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は242百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入710百万円、長期借入金の返済による支出292百万円、短期借入金の純減少額90百万円によるものであります。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月20日付けにて発表いたしました業績予想からの変更はありません。詳細につきましては「平成21年3月期決算短信」をご覧ください。

### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度において使用した将来の業績予測に当四半期累計期間における著しい変化の影響を加味したものを使用しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,246,096	845,373
受取手形及び売掛金	605,636	585,973
有価証券	—	385
商品及び製品	357,714	325,667
委託商品	585,095	558,628
仕掛品	64	69
原材料及び貯蔵品	19,756	11,285
その他	215,932	240,281
貸倒引当金	△16,381	△14,434
流動資産合計	3,013,915	2,553,230
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	473,543	509,693
土地	1,713,175	1,720,056
その他（純額）	19,636	14,601
有形固定資産合計	2,206,355	2,244,351
無形固定資産		
その他	31,257	28,894
無形固定資産合計	31,257	28,894
投資その他の資産		
その他	534,230	627,143
貸倒引当金	△47,842	△26,329
投資その他の資産合計	486,388	600,814
固定資産合計	2,724,001	2,874,060
資産合計	5,737,917	5,427,290
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	632,985	544,846
短期借入金	130,000	220,000
1年内返済予定の長期借入金	511,882	335,887
1年内償還予定の社債	14,500	49,000
未払法人税等	70,247	80,460
賞与引当金	210,000	226,000
役員賞与引当金	—	17,325
返品引当金	19,256	16,701
役員退職慰労引当金	—	51,930
債務保証損失引当金	—	16,705
その他	412,157	416,705
流動負債合計	2,001,028	1,975,561

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	983,211	741,667
退職給付引当金	156,378	166,360
役員退職慰労引当金	292,600	283,530
その他	3,100	3,560
固定負債合計	1,435,289	1,195,117
<b>負債合計</b>	<b>3,436,317</b>	<b>3,170,679</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	530,950	530,950
資本剰余金	274,115	274,115
利益剰余金	2,048,265	2,000,087
自己株式	△548,143	△548,135
株主資本合計	2,305,187	2,257,016
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	△3,587	△405
評価・換算差額等合計	△3,587	△405
純資産合計	2,301,599	2,256,611
<b>負債純資産合計</b>	<b>5,737,917</b>	<b>5,427,290</b>

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	4,047,174
売上原価	1,344,828
売上総利益	2,702,346
販売費及び一般管理費	2,525,618
営業利益	176,727
営業外収益	
受取利息	372
受取配当金	599
受取家賃	11,346
その他	13,080
営業外収益合計	25,398
営業外費用	
支払利息	10,763
為替差損	1,286
その他	192
営業外費用合計	12,242
経常利益	189,883
特別利益	
投資有価証券売却益	484
保険解約返戻金	1,613
固定資産売却益	35,918
特別利益合計	38,016
特別損失	
固定資産除却損	9
減損損失	769
投資有価証券評価損	197
役員退職慰労金	10,700
保険解約損	6,700
その他	430
特別損失合計	18,806
税引前四半期純利益	209,093
法人税、住民税及び事業税	62,983
法人税等調整額	47,425
法人税等合計	110,408
四半期純利益	98,684

(第2四半期会計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	1,908,404
売上原価	651,817
売上総利益	1,256,587
販売費及び一般管理費	1,234,763
営業利益	21,823
営業外収益	
受取利息	218
受取配当金	279
受取家賃	5,938
その他	8,939
営業外収益合計	15,375
営業外費用	
支払利息	6,242
為替差損	1,663
その他	123
営業外費用合計	8,029
経常利益	29,170
特別利益	
投資有価証券売却益	484
固定資産売却益	35,918
特別利益合計	36,403
特別損失	
固定資産除却損	9
減損損失	769
保険解約損	6,700
特別損失合計	7,478
税引前四半期純利益	58,094
法人税、住民税及び事業税	△4,044
法人税等調整額	42,881
法人税等合計	38,836
四半期純利益	19,258

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	209,093
減価償却費	23,428
減損損失	769
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	23,460
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9,982
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△42,860
受取利息及び受取配当金	△971
支払利息	10,763
為替差損益 (△は益)	1,286
投資有価証券売却損益 (△は益)	△484
固定資産売却損益 (△は益)	△35,918
固定資産除却損	9
投資有価証券評価損益 (△は益)	197
保険解約損益 (△は益)	6,700
売上債権の増減額 (△は増加)	△19,662
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△66,981
仕入債務の増減額 (△は減少)	88,138
その他	△66,920
小計	120,065
利息及び配当金の受取額	880
利息の支払額	△10,759
法人税等の支払額	△73,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,869
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△26,004
定期預金の払戻による収入	30,937
有形固定資産の取得による支出	△16,352
有形固定資産の売却による収入	65,508
無形固定資産の取得による支出	△5,568
投資有価証券の取得による支出	△21,604
投資有価証券の売却による収入	3,484
貸付金の回収による収入	480
関係会社の整理による収入	18,459
その他	26,950
投資活動によるキャッシュ・フロー	76,289



(単位：千円)

当第2四半期累計期間  
(自 平成21年4月1日  
至 平成21年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△90,000
長期借入れによる収入	710,000
長期借入金の返済による支出	△292,461
社債の償還による支出	△34,500
自己株式の取得による支出	△37
配当金の支払額	△50,496
その他	19
財務活動によるキャッシュ・フロー	242,525
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	355,655
現金及び現金同等物の期首残高	706,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,061,977

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。